

公表

第54回技能五輪全国大会「木型職種」採点基準

1. 採点項目及び配点

採点項目	配点
寸法精度	100
各個できばえ	
総合できばえ	
作業時間	
安全作業	
その他の採点	

2. 採点方法及び失格要件

1) 採点方式

採点は減点法とし、採点項目ごとの減点の累計を各人の持ち点100点より差し引いて得点を決定する。

なお、最終得点がマイナス点となる場合は0点として処理する。

2) 失格要件

次に掲げる事項に該当する者は、採点の対象とはせず得点欄に失格と記す。

イ. 未完成

競技課題に示す木型の形状を備えていないもの。

鑄造用模型として適さないもの。

作業時間内に完成しないもの。

ロ. 寸法不良

競技課題に示された寸法(R面寸法10mm以下を除く)に対し、 $\pm 2\text{mm}$ をこえる誤差が1箇所以上認められるもの。

3. 項目別採点法及び採点基準

1) 寸法精度

イ. 測定箇所

測定箇所は第1表および別紙図に示す箇所とする。

ただし、第1表および別紙図は公表しない。

ロ. 採点

採点は誤差を第2表より換算し減点とする。但し第2表は公表しない。

公表

2) できばえ

イ. 各個できばえ

各個所ごとのできばえを下記の観点により「秀・優・良・可・不可」に判定し、第3表により換算し減点する。但し第3表は公表しない。

各個できばえの 観点と減点限度	a	基準線のケガキ	
	b	幅木の形状と寸法の適切さ	
	c	外型のきれいさ	
	d	中型のきれいさ	
	e	ダボ嵌合と位置の適切さ	
	f	樹脂面のきれいさ	

ロ. 総合できばえ

総合できばえ（方案・塗装・はがれ防止策・全体の仕上がり等）は下記の基準により「秀・優・良・可・不可」に判定し、第4表により換算し減点する。但し4表は公表しない。

方案	秀	優秀な方案で全く申し分がないもの
	優	優良な方案でわずかに欠点が認められるもの
	良	多少欠点はあるが決定的でなく、手直しを必要としない程度のもの
	可	欠点が認められ手直しを行えば使用できるもの
	不可	方案が不良で知識が基本的に不足するもの

できばえ	秀	優秀なできばえで全く申し分がないもの
	優	優良なできばえでわずかに欠点が認められるもの
	良	多少欠点はあるが決定的でなく、手直しを必要としない程度のもの
	可	欠点が認められ手直しを行えば使用できるもの
	不可	できばえが不良で技能が基本的に不足するもの

公表

2) 作業時間

作業時間の採点は各選手の所要時間にもとづいて
第5表より換算し減点する。減点数は公表しない。

第5表

所要時間	減点
10時間00分以内	
〃 05分以内	
〃 10分以内	
〃 15分以内	
10時間30分以内	

3) その他の採点

下記について該当する場合は減点を行い、減点限度を10点とする。
その判定は競技委員の合議による。

(1) 作業態度のわるいもの

4. 疑義を生じたとき

その他、採点、判定等に疑義を生じた場合は競技委員の合議によって決定する。

以上